

地域連携通信

2022.08

地域医療連携センター
TEL 052-851-5511(代表)
TEL 052-858-7131(直通)

進化する頭頸部がん・甲状腺がん診療！

かわきた だいすけ
耳鼻咽喉・頭頸部外科分野 准教授 川北 大介

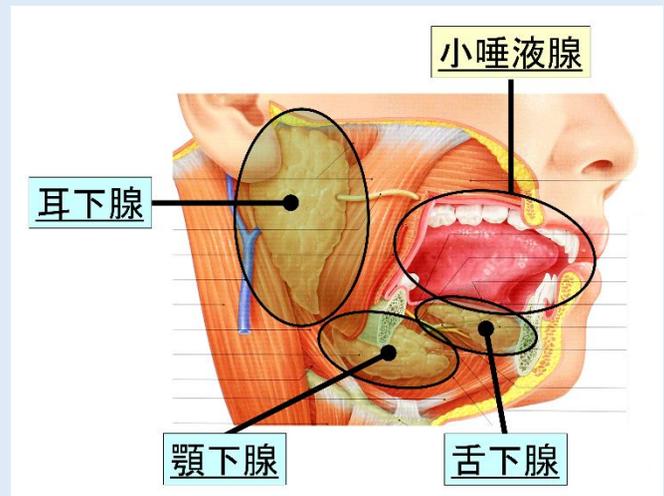


耳鼻咽喉・頭頸部外科では、**口腔がん(舌がんなど)**、**咽頭がん**、**喉頭がん**、**鼻副鼻腔がん**、**唾液腺がん**、**外耳がん**など頭頸部がん全般と**甲状腺がん**の手術治療・全身薬物療法を担っています。また放射線科・形成外科・歯科口腔外科と連携した**機能温存と根治性を目指した診療**に努めています。

当科の頭頸部がん診療の特徴について紹介します。

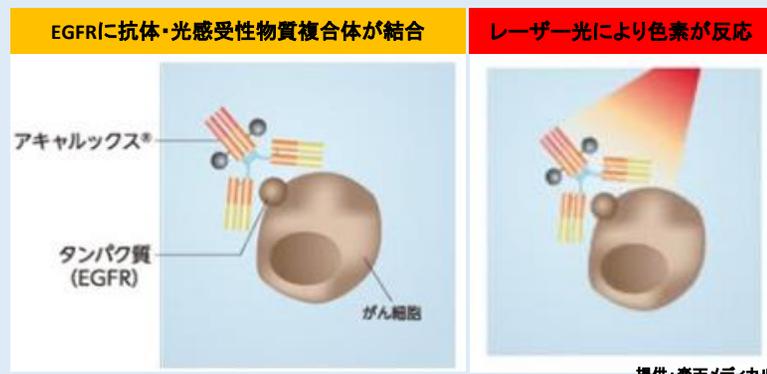
◆ 唾液腺がんに対する集学的治療

唾液腺は主に耳下腺、顎下腺、舌下腺、小唾液腺に分かれます。唾液腺がんは希少かつ組織型が20種類と多彩で、集学的治療が必要です。当科の特徴として、機能温存(**顔面神経温存**)に配慮した手術治療、病理部と連携した確実な病理学的診断、西部医療センターと連携した術後陽子線治療の導入が挙げられます。また**新規薬物療法(HER2・NTRKなどの標的治療)**や**がん遺伝子パネル検査**の活用も積極的に行っています。**毎週金曜日PMに唾液腺腫瘍専門外来を開設しています。**



◆ 頭頸部アルミノックス治療

手術困難な局所進行・局所再発頭頸部がんに対して新規治療として**アルミノックス治療**が登場しました。抗体・光感受性物質複合体の点滴静注を行い、その後特殊な波長のレーザー光照射を行う治療法です。日本頭頸部外科学会による施設・医師要件がありますが、**当科は基準を満たしており、施行可能です。**



◆ 進化する甲状腺がん治療

甲状腺がんに対する標準治療は手術治療であり、名市大病院では当科が担当しています。特徴としては、麻酔科と連携し、**反回神経・上喉頭神経をモニタリング**するため、NIMチューブ挿管下で手術を行っています。また積極的にエナジーデバイスを用いることで、止血に配慮した安全な手術を心がけています。また近年は**マルチキナーゼ阻害剤(レンバチニブ・ソラフェニブなど)**など薬物療法の進化が目覚ましいですが、当科で施行しています。**がん遺伝子パネル検査**についても、臨床腫瘍部と連携を取りながら、甲状腺がんに対しても積極的に行っています。



～名古屋市立大学病院 東部医療センター 西部医療センター～
3病院合同地域医療連携講演会 を開催致します!!

**ハイブリット
開催**

日時: 2022年11月19日(土)15:30～18:00

場所: 名古屋市立大学病院 病棟・中央診療棟3階大ホール

お申し込みにつきましては、詳細が決まり次第別途ご連絡をさせていただきます。
是非ご参加くださいますようお願いいたします。

敷地内動線変更のお知らせ

令和4年6月6日(月)以降、救急・災害医療センター(仮称)建築工事に伴い、地下鉄桜山駅から外来棟正面玄関に向かう動線が封鎖されるなど、敷地外から病院に向かう際の動線が変わっております。場内の案内板に沿ってお越してください。

ご不便・ご面倒をおかけしますが、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

● 地下鉄(市バス)でお越しの方

地下鉄桜山駅(市バス「市大病院前」バス停)から外来棟正面玄関までの直線通路が封鎖されたことに伴い、動線が変わっております。

下図のとおり、病院西棟内通路及び西棟南側通路を通って院内までお越してください。

● お車でお越しの方

下記URLページをご覧ください。

<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/about/access/>

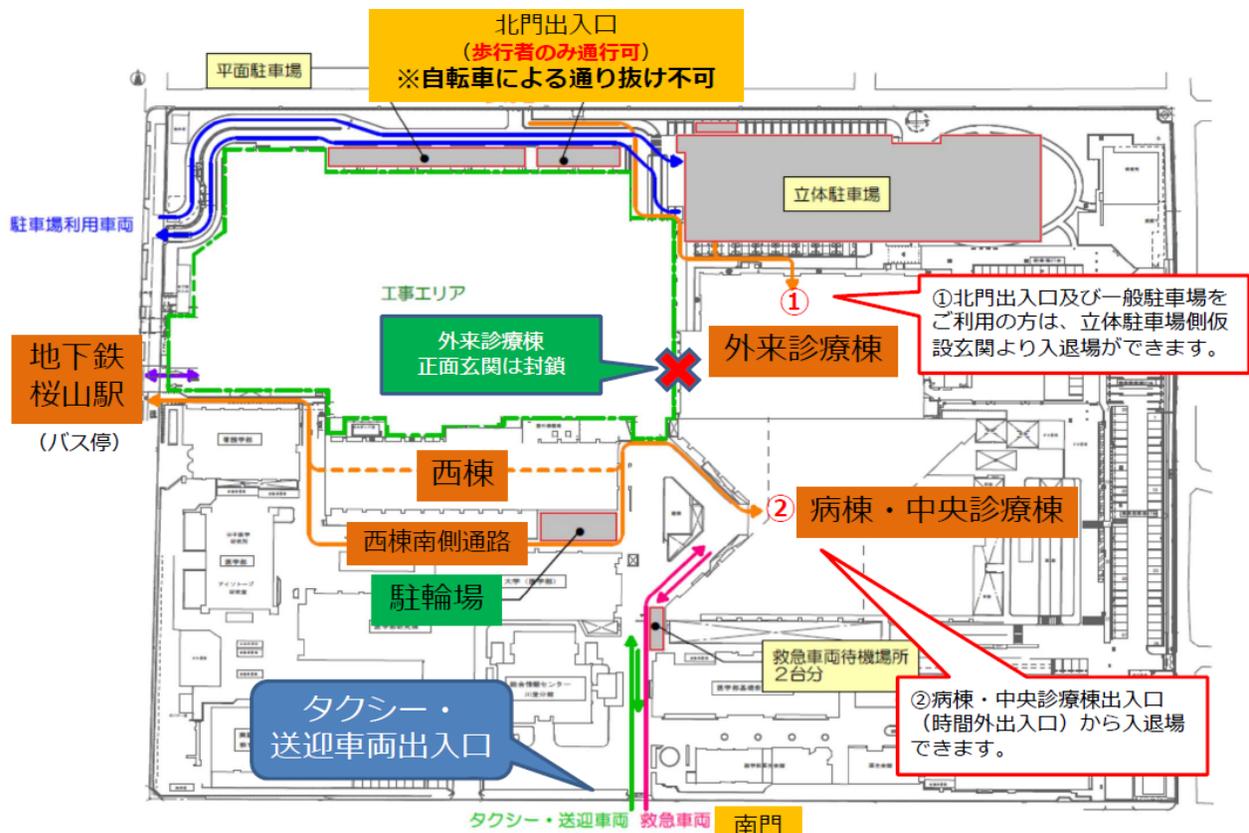


● 自転車バイクでお越しの方

来院時は南門からお入りいただき、来院者(患者)駐輪場をご利用ください。なお、北門から南への通り抜けはできませんので、ご注意ください。

南門周辺では、歩行者や車両の往来が多いため、徐行するなどして安全配慮にご協力ください。

《工事期間中の敷地内動線(令和4年6月6日以降)》



※詳細は当院ホームページをご確認ください。

<https://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/important/parking-r406/>

